

1 魚がすんでいる川や池の環境を調べましょう。

(1) 自然発見館の「北九州の池」や「北九州の川」のジオラマを見て、魚のすむ環境について調べましょう。

	「北九州の池」の中の様子	「北九州の川」の中の様子
ジオラマ		
魚	カムルチー、ブルーギル、フナ、モツゴ、コイ	カマツカ、オイカワ、アユ、ヨシノボリ、カワムツ、ドンコ、フナ、オヤニラミ
水草	ガガブタ、ヒシ、エビモ、マコモ、ウキヤガラ	ヨシ
水底の様子	泥。植物の葉やくきが沈んでいる。	石がごろごろしている。

(2) 2つのジオラマを見て、気付いたことや疑問に思ったことを書きましょう。

- ・場所によってすむ魚が違う。
- ・水草が生えている。
- ・魚たちは何を食べているのだろうか。

2 博物館のパネル「シロウオの産卵」や「オヤニラミの産卵」を見て気づいたことをもとに、メダカにたまごをうませて増やすためにはどんなことが必要か調べよう。

- パネルを見て気づいたこと
- ・シロウオは石の下に卵を産む。
 - ・オヤニラミはコウホネ（水草）に卵を産む。
 - ・オスとメスがいる。

- メダカにたまごをうませるために必要なこと
- ・メダカは水草などに卵を産むので水槽に水草を入れる。
 - ・卵を産ませるためには水槽にオスとメスのメダカを入れる。